



～月～

満月を少し過ぎた月齢 17 の月の写真です。クレーターに対して、光が斜めに当たる欠け際の方が、陰影によってクレーターの形状がよくわかります。

(2014.5/17, φ 13cm 反射望遠鏡で撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

10月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時：10月8日(水) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時：10月7日(火) 9:00より
場 所：総合研究棟3階 セミナー室

【目 次】

10月の特許相談会	1
【報 告】知的財産インターンシップ終了	2
【報 告】山陰発技術シーズ発表会 in とっとり 2014	3
大学のブランド【商標】について	4
【報 告】特許相談会・発明審査委員会の件数	

平成26年度 知的財産インターンシップ終了

今年度、9月4日から9月18日までの日程で行った「知的財産インターンシップ」が終了しました。これは、学生、教職員等を対象にして、特許等の知的財産権について理解を深め、研究開発や製品開発等へ役立てられる人材を育成するため、毎年この時期に実施しているものです。今年度は、下記の3つのコースを実施しました。

- (1) 特許基礎セミナー：平成26年9月4日（木）
- (2) 特許検索セミナー：平成26年9月5日（金）
- (3) インターンシップ実務実習：平成26年9月16日（火）～9月18日（木）

※3日間

- (1) 特許基礎セミナーには、学生・教員等から5名が参加し、下田知財経営総合事務所・下田 一弘 弁理士（鳥取大学 客員教授）により、特許権に関する講義と共に、特許の権利範囲である請求項について演習が行われました。
- (2) 特許検索セミナーには、学生・教員等から6名が参加し、下田弁理士により、特許検索の基本的な考え方と検索方法を解説する講義、特許電子図書館（IPDL）を使った検索演習が行われました。Fタームを使った検索方法や、追加として意匠検索についての講義が行われました。
- (3) インターンシップ実務実習は、3日間、青山特許事務所（大阪市北区）へ出向き、実務を通して弁理士の仕事を学ぶ実習が行われました。この実習には本学の工学部1年生、および本学以外から法学部3年生、教員1名の合計3名が参加しました。各実習者はそれぞれのレベルや専門性に合せて、各担当の弁理士の指導の下、特許出願書類の書き方、出願書類の英文翻訳、拒絶理由通知への対応、商標・意匠などについて、実務を通して学びました。各実習者は、それまで未知であった弁理士の仕事、どのようなものであるか学び、また出願書類の書き方を習得した方もいました。学生にとっては進路選択の一助となったものと思われます。



【特許検索セミナーの様子】

各自が PC を使って特許検索の演習を行いました。



- 日時：平成26年9月26日（金）
午前の部：10：10～12：20／午後の部：14：40～15：45
- 場所：米子コンベンションセンター BiG SHiP 1階 情報プラザ
- 主催：とっとり産業フェスティバル2014 実行委員会、中国地域産学官連携コンソーシアム

山陰地域の大学・高専・研究機関が最新の研究成果を発表し、これら技術の活用、企業等への技術移転を図ることを目的として、「山陰発技術シーズ発表会 in とっとり2014」を、米子コンベンションセンター BiG SHiP で開催しました。

本発表会は、9月26日(金)～27日(土)に開催された「とっとり産業フェスティバル2014」との合同開催によるもので、毎年1回この時期に開催し、今回が第6回目となります。

地域経済の活性化やベンチャービジネス創出のために、大学等研究機関が保有する新技術の活用や企業等への技術移転が求められています。今回は、鳥取県西部地区での活用を意識し、「健康・医療・環境・機械・材料・食品」を技術分野として、島根大学、鳥取大学、鳥取環境大学、島根県立大学短期大学部、松江工業高等専門学校、米子工業高等専門学校、島根県産業技術センター、鳥取県産業技術センター、鳥取県衛生環境研究所の9機関から各機関イチ押しの新技術を発表しました。中には、特許出願済みの研究成果も多くありました。

本学からは、農学部・上中 弘典 准教授が「パンなど小麦粉製品の食感や健康機能性を向上させる新素材」と題して、「キチンナノファイバー」の食品応用に関して発表しました。また聴講者には、キチンナノファイバー入りのパンも試食して頂きました。

本発表会は、関係者・発表者を除き、企業や鳥取県内の支援機関などから約60名の方が聴講されました。また、2日間開催された「とっとり産業フェスティバル」では、企業展示のほかに、大学等研究者らによるブース展示などが行われ、一般の来場者などで賑わいました。



とっとり産業フェスティバル出展会場



農学部 上中 弘典 准教授



発表会場

大学のブランド【商標】について

商品やサービスのブランド（信用）を保護する制度として、商標制度があります。商標制度は、マークやネーミング等の標章を商標権で保護し、自社と他社の商品やサービスの差別化を図るものです。これまで鳥取大学でもいくつかの商標が登録されており、今回新たに飲食料品や人形等の小売を目的としてキャラクターの名称である「とりりん」が登録されました。これらの登録商標は、大学ブランドとして広報や大学グッズ等に利用されています。



第5031585号



第5205329号



第5205330号

第5205330号

9月の件数

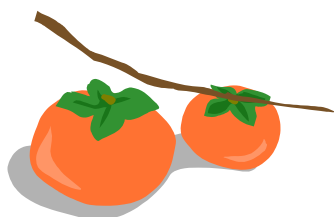
知財部門による特許相談件数 9件

定例特許相談会の件数

下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) 2件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 4件

発明審査委員会の件数 4件



*** 刊行物 ***

知財部門ニュース

み・ん・なのニュース 10月号

<91号> (通番 120号)

2014年10月1日発行

編集・著作:

知的財産管理運用部門

発行:鳥取大学

産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

10月に入っても、日中はまだ暑い日もありますが、朝晩は少し肌寒くなってきました。気候もやっと秋らしくなってきたように感じます。秋といえば食欲の秋! 秋の味覚をたくさん堪能したいものです。

*** 特許等の相談 ***

相談員: 三須 幸一郎 (部門長・教授) TEL: 0857-31-6000(直通)
(又は内線 2765)

山岸 大輔 (副部門長・准教授) TEL: 0857-31-6094(直通)
(又は内線 4072)

場 所: 産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス: chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用: 0857-31-5474 (又は内線 2771)

産学・地域連携推進機構 HP: <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>